

出口戦略・社会実装に向けて
国家レジリエンス（防災・減災）の強化工程表

テーマ	要素技術開発		PT開発	実装版開発・実装		出口戦略	最終社会実装目標
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度		
I 避難・緊急活動支援 TRL 産業界からの投資率	パイロットモデル設計 3 5%	要素技術開発 5 10%	プロトタイプ開発構築 6 15%	社会実装版構築 7 20%	社会実装版試運用 8,9 25%	内閣府試行運用から本格運用	政府対策本部利用
II 被災状況解析・予測 TRL 産業界からの投資率	パイロットモデル設計 3 5%	要素技術開発 5 10%	プロトタイプ開発構築 5 15%	社会実装版構築 6 20%	社会実装版試運用 7 25%	関係機関と連携する体制構築	政府対策本部民間利用
III 広域経済早期復旧 TRL	パイロットモデル設計 3	要素技術開発・プロトタイプ構築 3 4		(2020年度で終了)		中部地整局の道路復旧での利用	中部・道路から水平展開
IV 水資源の効率的確保 TRL	水循環解析モデルプロトタイプ版構築・地盤沈下監視機器導入 3 4 5			社会実装版構築 6	非常時地下水利用の実証 7	関係府省庁と連携した運用	全国自治体
V 線状降水帯対策 TRL	プロトタイプ予測技術開発／観測機器開発・観測網構築と性能検証・実証実験 3 5 6			予測検証観測網試運用 7	情報配信実装版試運用 8,9	気象庁と連携した運用	気象庁採用民間事業化
VI スーパー台風対策 TRL	予測モデルの構築・対策工要素技術開発 3	予測モデル構築・試行実証・対策工実証実験 5	予測モデル構築・試行実証・対策工実証実験 6	予測モデル・対策工適用・関係省庁基準化 7	8,9	国交省等が運用	全国の河川で運用
VII 市町村災害対応 TRL 産業界からの投資率	プロトタイプ開発・構築モデル自治体導入実証実験・検証 3 5 6 15%			社会実装版構築 7 20%	社会実装版実証・改良 8,9 25%	国交省等と連携し市町村で運用	全国自治体
VIII 水素燃料電池バス TRL				実証用車両開発・実証実験 6,7,8		安全・安心な避難環境の実現	保健所や医師会運用
IX 実大部材地震挙動解析 TRL					高精度計測技術開発・実証実験 6	構造物に関する研究開発の進展	世界の標準的な技術

※「産業界からの投資率」はあくまでも想定上の期待値。記述の有無にかかわらず、全ての研究開発項目において、産業界からの投資を期待。

また、記述のある投資率についても、目安値であり、より多くの投資を期待。

※産業界からの投資率：産業界からの投資額 / 産業界からの投資額 + SIP予算